

# 議会報告会結果報告書

日にち: 7 月 26 日

会 場: 東公民館

## 質問 総務常任委員会

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	市長給与50%について、議員報酬は今後どのように考えているのか？(関連発言として、報酬審の委員であった方から経緯の説明あり)	報酬等審議会の考えを尊重するスタンスでいる。人事院勧告であった賞与アップについては据え置きにしている。
2	サロンを経営しているが、市民はお米が高いなどの事情もあり、サロン参加の費用も大変な状況である。議員も報酬のことを考えて痛みを伴ってほしい。	ご意見のため回答なし
3	新副市長1名について説明があったが、副市長は1人なのか、それとも2人なのか。	副市長は2人体制。前市長退任に伴い前副市長1名が退任され、現在は1名となっていたが、新しく副市長が加わり2人体制となった。
4	財政非常事態宣言が出されたのだから、議員にも責任と覚悟が求められるのではないか。	財政非常事態宣言は出されたのではなく、出すことを求める決議を議会がした。その後市民から高額寄附があり、12月の決議時とは状況が変わった。市長の給与カットは決議を受けたものではなく公約であった。議員報酬は、基本的には報酬等審議会からの客観的な基準に従うが、財政状況を考え既に自主カットもしている。
5		

# 議会報告会結果報告書

日にち: 7 月 26 日

会 場: 東公民館

## 質問 文教生活常任委員会

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	学校給食の無償化も大切だが、財政的に厳しい。西谷地場産業を支えていく給食や、長期休み明けの給食開始時期を早めることなど、宝塚給食の特性を活かしてほしいがどうか。	西谷の野菜やお米を使いたいですが、安定的な量の確保が難しい。給食の質や無償化、休み明けの開始時期についても、議会で受け止め議論をしていく。
2		
3		
4		
5		

# 議会報告会結果報告書

日にち: 7 月 26 日

会 場: 東公民館

## 質問 産業建設常任委員会

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	雨水浸水対策について、市域全体での雨水浸水対策はどの程度進んでいるか。また下水道の問題について、どのような計画を持って進めているのか。	前者については、具体的な数値を持ち合わせていないため、後日お答えする。下水道については、直径2メートル以上のものは全て国の通達によりチェックすることになっているが、宝塚のものは最大で1.7mであり国の調査対象外である。ただ市に確認したところ、経年劣化等について調査はすべて完了していることが分かった。
2		
3		
4		
5		

# 議会報告会結果報告書

日にち: 7 月 26 日

会 場: 東公民館

## 質問 予算特別委員会

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	修正案を出す際に、障害者団体から話を聞いていないことに驚いた。これから相談してほしいがどうか。	修正案について、基金の成り立ちや意義を否定するものではない。数年後に予算が組めない財政状況について、市のほうで具体的な改革案が示せない中で、1年度間いったん積み立てを停止し、その1年間にこの14億円をどう使っていくかを議論していただきたい意図で修正案を出させて頂いた。今後お話をする機会には出向きたい。
2	近隣市と比較した際の、財政の内訳の特徴についてはどうか。	歳入では、市税が安定しているという特徴がある。歳出に関しては民生費が多いと言われるが、全国的に民生費が増大している現状がある。
3	基金について、2017年の制度設計時に市民全体の合意形成プロセスを踏めなかったと感じるが、検証を行う予定は。また、基金についての独自用途を見いだせない中、積み立て続ける意義と、他の制度で代替できない理由は。さらに、より多くの市民に対する説明責任をどう考えているか。	1点目について、市と議会がこれからどう議論し、発信していくかが課題である。2点目について、財政難でも積み立てることに意義があるという視点で進められた経緯がある。3点目について、市民とは23万市民全員のことなので、税金の使い道は障碍の有無に関わらず皆で考えていきたい。タブー視せず話し合っていく姿勢が肝要である。
4		
5		

# 議会報告会結果報告書

日にち: 7 月 26 日

会 場: 東公民館

## 質問 その他

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	西谷の特認校について、バスなどの環境整備は具体的に決まっていないのか。	民間活力を活用していきたいが、阪急バスの撤退が決まってしまった。現実的にはドライバー不足等で深刻であるようだ。交通機関に訴えていきたいが、現実としてはそのようにお伝えしなければならない。
2	特別委員会は設置しているのか。	財政の主要課題に関する調査特別委員会を設置している。
3	議員のハラスメントのアンケート調査について、これからどうしていくのかを聞かせていただきたい。また罰則規定を設けるべきではないか。	議員として研修を受けている。条例・決議・宣言、いずれになるのかも含め、真剣に検討していきたい。
4		
5		